

製品名: S100G ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17475**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	S100G
別名	Protein S100-G (Calbindin-D9k;S100 calcium-binding protein G;Vitamin D-dependent calcium-binding protein, intestinal;CABP)
遺伝子 ID	795.0
SwissProt ID	P29377
免疫原	ヒト S100G 由来の合成ペプチド AA 範囲: 1-80

背景

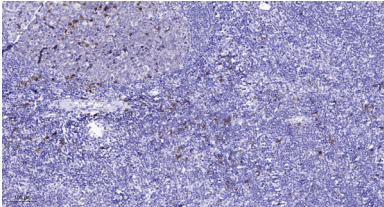
この遺伝子は、ビタミン D 依存性カルシウム結合タンパク質であるカルビンジン D9K をコードしています。この細胞質タンパク質

は、カルモジュリン、パルプアルブミン、トロポニン C、S100 タンパク質を含むカルシウム結合タンパク質ファミリーに属します。腸管において、このタンパク質はビタミン D 依存性であり、その発現はカルシウム輸送活性と相関しています。このタンパク質は、細胞質内の Ca^{2+} を緩衝化することで Ca^{2+} 吸収を増加させ、十二指腸基底外側膜小胞における ATP 依存性 Ca^{2+} 輸送を増加させる可能性があります。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、類似性: S-100 ファミリーに属します。、類似性: 2 つの EF ハンドドメインを含みます。、

研究分野

シグナル伝達; シグナル伝達経路; カルシウムシグナル伝達; カルシウム結合タンパク質

画像データ



パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:200 に希釈した (4°C で一晩)。2、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用した。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、45 分)。